



愛の杖へのお礼状紹介コーナー



愛の杖は、たくさんの方々からのご寄附によって購入し、お渡ししております。愛の杖を受取られた方が、寄附者へのお礼の気持ちを社会福祉協議会に送ってくださいましたので、ご紹介させていただきます！



先日いただいてまいりました杖。毎朝のウォーキングに使わせていただいております。不安もなくなり快適に過ごしております。大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。



杖をいただきまして有難うございました。二週間程使ってみましたら、杖を持っている時はとても楽で、本当に助かります。これからも大切にに使わせていただきます。本当に有難うございました。



感謝して大切に使用させていただきます。



長い間、坐骨神経痛で整形外科に通院しています。年に数回、足に痛みがあり、歩くのが大変になります。痛み止めを飲んでいますが、今回、友人から杖をいただけることを聞き、先日、いただいてきました。とても助かりました。有難うございました。支援の皆様へ、よろしくお伝えください。



このたびは、急に足が痛くなり、杖を頂き有難うございました。これからもよろしくお願いいたします。



先日杖をいただいて来まして、使わせていただきありがとうございました。歩くのに大変安心して歩けますので、ありがとうございました。



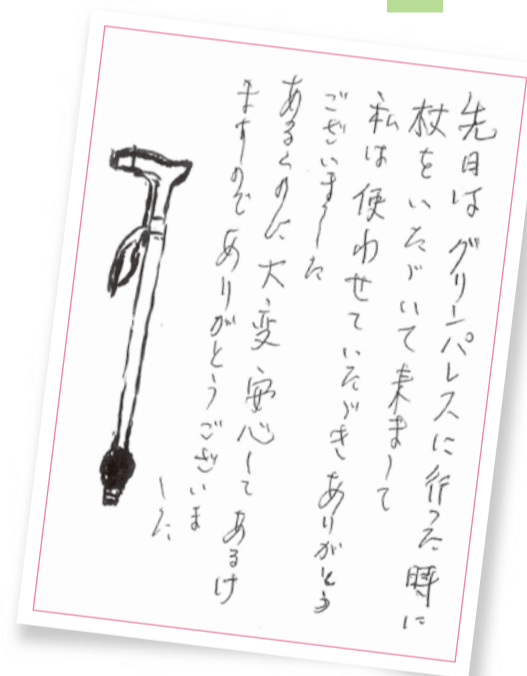
有難うございます。



先日、愛の杖をいただきありがとうございました。早速使用して、本当に助かっております。今迄、歩くのに足は大丈夫なのに腰痛の為、少しの歩行にもとても困っておりました。以前のように歩けませんが、少しずつ慣れていけば、今迄の不自由さが改善されると信じております。これからは、なるべく少しずつ長く歩けるように頑張っており、日々暮らしていければと思っています。本当に有難うございました。



先日は便利な杖を支給いただきありがとうございました。使わせてもらっています。まだまだ使い勝手が良くわかりませんので、腕が疲れます。妻も欲しがっていますので、近々お願いに行きたいと思いますので、その時はよろしくお願いいたします。ありがとうございました。



なごみの家でオンライン会議を実施しました!

区内に9所あるなごみの家では、地域支援会議を実施しています。

地域支援会議は、様々な地域課題を、地域の皆様方と顔の見える関係を作り解決していく、相互連携の場です。これまでは地域の方々に集まってお話し、グループワークをはじめとして活発に意見交換をしながら実施してきました。しかし、コロナ禍においては、対面での開催が難しく、書面会議で実施していました。

「ウィズコロナ」という言葉にもあるように新たな開催方法として、3月にはじめて、オンライン会議を実施しました。画面越しですが、顔を見て地域課題について話せたことにより、一体感を徐々に感じる事ができました。これからもなごみの家は、地域の皆様のつながりにより、より良い地域を目指していきます。

